

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
 【発行日】平成 23 年 4 月 7 日 (2011.4.7)

【公開番号】特開 2011-37442 (P2011-37442A)  
 【公開日】平成 23 年 2 月 24 日 (2011.2.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-008  
 【出願番号】特願 2010-225421 (P2010-225421)  
 【国際特許分類】

**B 6 0 Q 5/00 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 Q 5/00 6 2 0 A

B 6 0 Q 5/00 6 3 0 B

B 6 0 Q 5/00 6 6 0 B

B 6 0 Q 5/00 6 6 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 1 月 24 日 (2011.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

低駆動音車両用の接近報知装置であって、

報知音を出力する音響部と、

アクセル開度を検出するアクセル開度検出部と、

前記アクセル開度検出部により検出されたアクセル開度が大きくなるほど、前記報知音の出力を大きくするように前記音響部を制御する制御部と、  
 を具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の接近報知装置において、

車両がモータのみで駆動していることを検出するモータ駆動検出部と、

前記モータ駆動検出部によりモータのみで駆動していることを検出したとき、前記報知音の出力を開始するように前記音響部を制御する制御部と、  
 をさらに具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の接近報知装置において、

車両が所定の速度を超えている高速運転状態を検出する高速運転検出部と、

前記高速運転検出部により高速運転状態を検出したとき、前記報知音の出力を停止するように前記音響部を制御する制御部と、  
 をさらに具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の接近報知装置において、

前記報知音の出力を開始してから所定の時間経過したときに前記報知音の出力を停止するように前記音響部を制御する時限動作部、  
 をさらに具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の接近報知装置において、

車両に搭載された制動装置への制動指示を検出する制動指示検出部と、  
前記制動指示検出部による制動指示を検出したとき、前記報知音の出力を開始するように前記音響部を制御する制御部と、  
をさらに具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の接近報知装置において、  
前記音響部の動作をオンまたはオフするように指示する車両接近報知指示スイッチ、  
をさらに具えることを特徴とする接近報知装置。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の接近報知装置において、  
自然界の音を格納する記憶部をさらに具え、  
前記音響部は、前記記憶部に格納されている自然界の音を報知音として出力する、  
ことを特徴とする接近報知装置。

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の接近報知装置を搭載した車両。